

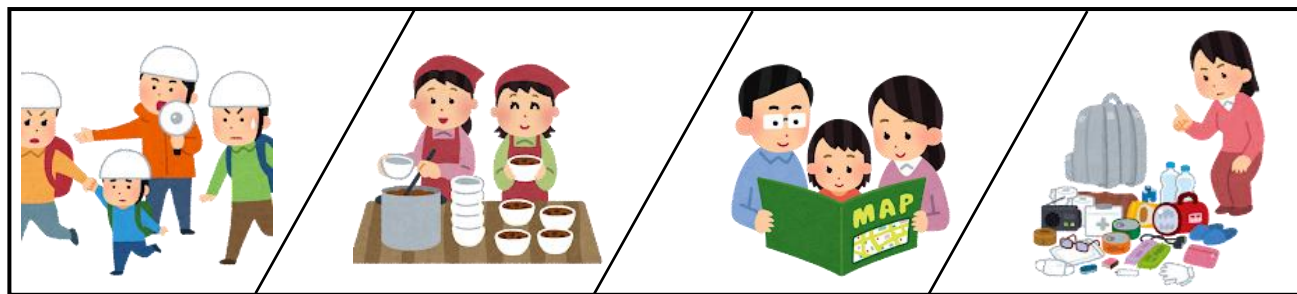
防災と災害支援活動を考えよう！

～私たちにできること・備えること～

参加
無料

自然災害が多い日本では、いつ・どこで災害が発生するかわからないので、普段から備えておくことが重要です。この講座では、普段自分たちが何を備えておくべきか、災害時にはどんなことができるかを考えます。

NPO・市民活動団体、町内会、地域に生きるそれぞれが、どうつながり、どんな役割を持つことで、さらに安心して生活できる地域にできるか、事例を学び意見交換をしながら考えてみませんか？



令和4年12月13日(火) 14:00～16:00

会場／喜多方市厚生会館 第3研修室

(福島県喜多方市字水上6846 TEL 0241-22-1186)

事例紹介・コーディネーター／特定非営利活動法人 チームふくしま 防災士2名

対象／NPO法人、市民活動・ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、
学校法人、地縁組織、協同組織等の民間非営利組織 ほか

定員／20名程度 (定員となり次第、締切とさせていただきます)

問合せ／ふくしま地域活動団体サポートセンター TEL.024-521-7333

E-mail. saposen@f-npo.jp URL. <https://f-saposen.jp/>

主催/福島県 共催/喜多方市市民活動支援センター 運営/ふくしま地域活動団体サポートセンター

※当講座は福島県から委託を受け、認定特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンターが実施しています。
会場へご参加の際はマスク着用をお願いいたします。また、コロナウイルス感染拡大の状況によっては開催の方法が変更になる場合があります。

特定非営利活動法人チームふくしま

2011年3月11日に発生した東日本大震災後、2011年5月から「福島ひまわり里親プロジェクト」という東日本大震災復興支援活動を展開している。

2022年2月、支援を必要としている方が好きな時間に人目を気にせず食料品・日用品を取りに行ける無人公共冷蔵庫“コミュニティフリッジひまわり”を、福島県福島市に開所。

「困ったときはお互いさま」という助け合いの精神で、企業や団体、個人などから寄付された食料品・日用品を利用者へと渡せる仕組み。このような取り組みをアパートの一室で行うのは日本初。

震災より11年が経過した同年3月には、新たな取り組みとして「ひまわり防災検定」を開始。学校の防災教育や企業研修で活用することで、防災意識の普及や震災の風化防止、福島の観光振興に繋ぐことができる。

講座 申込み 方法

電話・FAX・メールにてお申込み下さい。受付終了後、受付書をFAXまたはメールでお送りいたします。また、ホームページの講座申込からもお申込みいただけます。

TEL. 024-521-7333

E-mail. kouza@f-saposen.jp URL. <https://f-saposen.jp/>



12/13 防災講座 FAX申込
FAX 024-523-2741

参加者 氏名	フリガナ	役職	
所属先 (団体名)	フリガナ		
住所	〒 -		
連絡先			
備考	講座参加にあたって、講師への質問等があればお書きください。		